

1. 男女共同参画に関する情報の収集及び発信・提供

(1) ネットワークギャラリーの運営

- ①利用時間 午前9時～午後7時（休館日を除く）
- ②対 象 どなたでも
（図書等の貸出は市内在住・在学・在勤者に限る）
- ③貸出点数 図書・雑誌（最新刊除く）・啓発DVD あわせて5点
- ④貸出期間 2週間
- ⑤収集資料 （令和3年3月31日現在）
合計 8,345点（図書7,114冊、雑誌1,131冊、ビデオ・DVD 100点）
（その他行政資料も所蔵）
- ⑥貸出状況 令和2年度貸出数 3,702点
（図書3,033冊 雑誌664冊 啓発AV資料5点）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
貸出数(冊)	5,280	5,250	3,702

※平成30年度は、地震のため、6月18日～7月7日は休館

※令和元年度は、新型コロナウイルス対策のため、2月20日から貸館自粛要請、3月8日から臨時休館

※令和2年度は、新型コロナウイルス対策のため、4月8日から5月末まで臨時休館、6月1日から入場人数制限等を実施したうえで開館

令和2年度は、空調・照明設備改修工事のため、9月から12月までフロアごとに臨時休館

(2) 情報誌 「BOOKガイド」発行

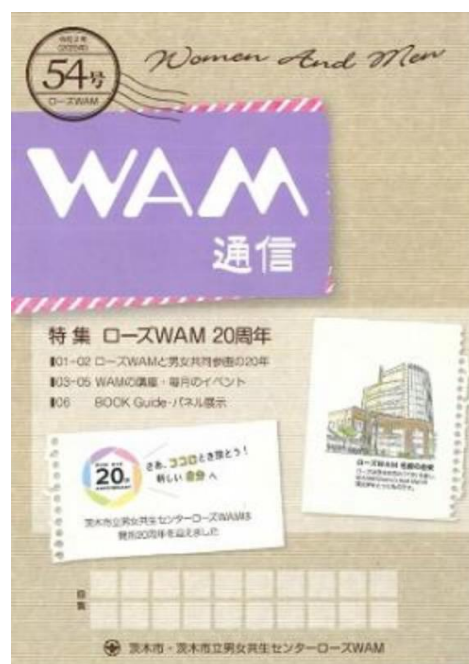
蔵書案内の情報誌を隔月1回発行
来館者及び市内各施設への配付を行う

(3) 情報誌「WAM通信」発行

男女共同参画に関する情報を掲載したリーフレットの編集・発行及び配布
54号 令和2年11月発行 11,000部発行

特集 ローズWAM20周年


- ・ローズWAMと男女共同参画の20年
- ・WAMの講座・毎月のイベント
- ・Book Guide・パネル展示



令和2年(2020年)度事業実績

事業名	福本袋			
目的	男女共同参画に関する図書を所蔵するネットワークギャラリーの利用拡大、図書貸出増加を図ることを目的とする			
対象	来館者			
日程	(夏)令和2年8月1日～8月31日、(冬)令和2年12月21日～令和3年1月20日			
内容	情報グループ職員がテーマを決めて選んだ本を3冊ずつ紙袋に入れて貸出準備する。自分では選ばない本と出会う機会を提供する。(年2回)			
	夏の福本袋	貸出回数	冬の福本袋	貸出回数
テーマ	つくって食べよう		長編名作本に挑戦	1
	いっきに読める本		くすっと笑える絵本	1
	10代の考えていることが ちょっとだけわかるかもしれない本		10代のうちに 一度は読んでほしい本	1
	頑張っているママへ		会えなくても心豊かに	2
	視野を広げたい方へ	2	コロナブルーを吹き飛ばそう!	1
	本で旅をしよう!	2	心身開放～!	1
	本から栄養を!	1	SDG'sについて考えてみよう!	
	本で解き放たれよう!	1	ねこが主役の絵本!	
	防災のアイデア		あの映画の原作を読もう	2
	絵本との出会い	1	たまにはお母さんを休もう	
	「逃げ恥」を見て考える	2	本のなかでおでかけ	
	家で楽しむ夏休み	1	ドラマの原作読んでみませんか	1
	家にいながら旅気分	1		
	じぶんを好きになる(小学生)			
	10代の君に読んでもらいたくて			
	子どもに読んであげたい	1		
	貸出回数計	12	貸出回数計	10
様子				
評価と今後の改善点	<p>今回、市民の方から良い取組であると賛同の電話をいただくなど、評価をいただけた。この取組をもっとたくさんの方に知ってもらうため、SNSなどを駆使して広報していきたい。貸出の手続きが十分に周知できておらず、そのまま持ち帰られた方もいらったので、貸出方法についてわかりやすい周知を検討する。</p> <p>福本袋を企画して4年が経過したので、今までの貸し出し状況の統計を検証し、今後の本選びの参考にしたい。</p>			

令和2年(2020年)度事業実績

事業名	ネットワークギャラリー パネル展示			
目的	ローズWAMに来館される方は必ずしも「男女共同参画」に興味がある方ばかりではない。講座参加・部屋利用等来館者に「男女共同参画とは」や「いま力を入れている内容」などを大きく掲示することにより目に留まり、少しでも関心をもってもらえるように男女共同参画の啓発に努める。			
対象	来館者			
実施場所	1階ネットワークギャラリー			
内容	ネットワークギャラリーの通路にパネルを設置し、月のテーマに沿ったポスターや、HPなどからの抜粋記事、新聞クリッピングなどを掲示する。 合わせて、テーマに沿った図書を選び展示する。			
テーマ	4月	JKビジネス・若年層問題	10月	休館
	5月	LGBT	11月	ピンクリボンキャンペーン
	6月	男女共同参画週間	12月	ハラスメント防止対策
	7月	女性の活躍	1月	男女共同参画の防災
	8月	子どもの権利条約	2月	まつり関連
	9月	男性にとっての男女共同参画	3月	国際女性デー
様子				
評価と今後の改善点	<p>今年度は新型コロナ拡散防止のためや、全館工事の影響で休館の月が多く、来館者が少なかつたため、なかなか成果を実感できない年であった。</p> <p>そのような状況でも、回数を重ねていくことで、よりよい展示の内容や方法を検討し、「見やすい」・「興味をひく」・「インパクトのある展示」に少しずつではあるが改良されてきていると感じている。</p> <p>次年度も、引き続き、来館者をターゲットとして、幅広いテーマで展示を行うことにより、男女共同参画を考えていただく機会を提供したい。</p>			